



岡山市水道事業総合基本計画

AquaPlan

アクアプラン2007

平成19年9月
岡山市水道局

は | じ | め | に |



岡山市水道事業管理者
酒井 五津男

岡山市の水道は平成17年通水100周年を迎え、今新たな2世紀目に向けて歩み始めております。

その間「断水のない水道」を継続し、日常生活に欠くことのできない都市生活基盤として都市活動や市民生活を支え、市勢の発展に貢献してまいりました。

しかし、近年の水道事業の現状を見ますと、少子高齢化、節水意識の定着により水需要は減少傾向が続き、安全、おいしさについてのお客様の要望の高まり、事務事業の官から民への移行、頻発する災害への対応、世界的規模での環境問題等、取り巻く社会環境は大きく変化しております。

また、国においては平成16年6月に、これからの水道事業の目指すべき方向を示した「水道ビジョン」を策定し、「安心」等5つの政策目標を掲げ水道界全体で取り組んで行くこととしました。

一方、本市も今回の4町との合併により人口約70万人を擁する都市となり、平成21年の政令指定都市への移行を目指し、このたびおおむね20年後の将来都市像と都市づくりの方向を示した「岡山市都市ビジョン」を策定、その中で水道局は政策目標の一つである「安全な都市基盤プロジェクト」に沿った事業を推進します。

こうした状況のなか、平成12年に策定した「水道事業総合基本計画(ステージ21アクションプラン)」の見直しを決定し、新たに目標年次を平成28年とした総合基本計画を策定いたしました。

この新基本計画は「ゆるぎない安心と信頼の追求 新たな100年に向けての決意」を基本理念に、その理念実現のため、「安全でおいしい水の供給」等6つの施策を実施し、新しい100年に向かう岡山市水道事業の姿を示すとともに、実現に向けた指針となるものです。

今後は、この基本計画のもとに、お客様にさらに信頼され満足される水道を目指し全力を傾注してまいりますので、なお一層のご支援とご協力をお願いします。

岡山市水道事業総合基本計画

目次 contents

第1章	新総合基本計画策定の趣旨と位置付け	3
	1-1 計画策定趣旨	4
	1-2 位置付け	5
第2章	水道事業の沿革と概要	7
	2-1 水道事業の沿革	8
	2-2 水道事業の概要	9
第3章	水道事業の現状と課題	17
	3-1 ステージ21アクアプランの取組み	18
	3-2 水道事業ガイドラインによる現状分析	23
	3-3 本市水道を取り巻く環境変化	25
	3-4 お客様の意識	28
	3-5 課題	29
	3-6 基本施策の6本柱の見直し	30
第4章	岡山市水道の目指すもの 将来像と目標	31
	4-1 計画の基本理念	32
	4-2 基本施策の6本柱	33
第5章	基本施策の6本柱	35
	5-1 安全でおいしい水の供給	38
	5-2 信頼性の高い水道システムの確立	57
	5-3 災害に強い水道づくり	72
	5-4 お客様の満足に応える水道づくり	84
	5-5 行財政改革の推進等による経営基盤強化	95
	5-6 資源循環型の水道システムの構築	108